



Q 高校生になると男女交際が活発になるの
で、行き過ぎが心配です。

A 異性との交際について、日頃から親の考
えを伝えておきましょう。

思春期の子供の相談にのって
いた助産師さんは、親が積極的
に性の話をすると、性が身近な
ものになり、ハードルが下がる
可能性があると云います。性の
テーマは親子でも気軽に話せな
いものだと感じさせるくらいで、
ちょうどいいのかもしれない。
物分かりのいい親を演じる必
要はなく、まして親が友達のよ
うに、彼氏や彼女のことでも盛り
上げる必要はありません。

子供たちを取り巻く環境は、
コミックでもインターネットで
も、刺激的な情報が飛び込んで
きます。ですから、「親を悲しま
せることをしてはいけない」と、
釘をさしておきましょう。

子供の心にブレーキを働かせ
るには、善悪の認知的側面だけ
では弱く、情緒的側面がより重

が関わるといいでしょう。
恋愛は自己中心的で相手を縛
り、自分たちだけの閉ざされた
世界をつくりがちです。それに
この時期はアイデンティティが
確立されていないので自信がな
く、相手からの賞賛を求めたり、
評価を気にしたりします。その
ため「重く」感じ、長続きしに
くい傾向があります。

青年期は感受性に優れ、趣味
やスポーツなどに自分を打ち込
み、努力することで成長します。
将来への夢を持ち、交友の幅を
広げることが大切だと、親の考
えを伝えたらどうでしょうか。

Q 親の言うことより、友達の言うことのほ
うが大事みたいです。

A 他の年代の人より、友達との関係が強く
なります。

損得抜きで一生活きあえる友
人ができるのも青年期ならでは
です。友達は合わせ鏡のような
もので、友達を通して自己考察
が深まります。

のが本音のようです。

友達になるには内面をさらけ
出すことも必要で、傷付けるこ
ともありますが、その過程が内
面を成長させてくれます。

スマートフォンの普及で、子
供の友人関係がわかりにくく
なつたと言う親御さんが多いよ
うです。反抗期の子供に、「誰と」
「どこに」出かけるのか、聞けな
いという方もいますが、普段か
ら会話のなかで子供の友人関係
を把握しておきましょう。

腫れものに触るように接しな
いで、業務連絡 だと思えばい
いのです。サナギから蝶に変
化するように、思春期を抜け
ればさばけた大人になっているで
しょう。

●ワンポイント・
アドバイス

子供の思春期は親の子
離れ期です。手を出し
過ぎないことが、親子
双方にとって程よい距
離感になります。

子供が帰りが遅いと怒るなど、
子供を縛ってしまうのです。

そこを「遅かったね」と、一
呼吸おける親には、子供も「実
はね」と返すことができるでし
ょう。親が心底信じて、親子
をつなぐ糸が長くなり、深いと
ころで通じるようになります。

子供はやがて自立します。24
〜25歳ぐらいまでの青年期では、
進路も生きがいも自分なりに選
択して決めます。ですから、こ
の時期は「目を離せ、心を離すな」
で、必要以上の干渉は親のため
にも子のためにもなりません。
親離れ、子離れの段階で、親御
さんも自分の人生を生き、深い
ところで親子の絆を結び直すの
だと考えたらいいでしょう。



になると自分と違う個性も認め
て尊敬の念を感じ、友達関係を
築くようになります。
こうした友達の存在が、自立
と依存という葛藤期に情緒の安
定をはかる役割をします。ある
心理学者は、親の周りを回る衛
星（子供）が、そこから脱して
軌道をつくるときに、一時的に
中心として選ぶのが友達だと
言っています。だから自立して
いく過程で、友達が大切になる
のは自然なことなのです。
気がかりなのは、今の子供は
友人関係が希薄なことです。互
いに傷付け合うことを恐れ、深
入りすることを避けているので
す。一人になるのは人目が気に
なり、群れるのは疲れるという

Q 親の言葉に耳を貸さなくなり、子供が遠
くに行つたようです。

A 深いところで絆を結び直す時期です。

絆というとは今は良い意味です
が、もともとは自由を束縛する

「しがらみ」と同じ意味です。親
子をつなぐ糸が短いと、たとえ